



肺がん検診を受けられる方へ



◎肺がん検診について

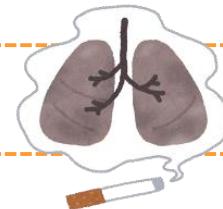
《 肺がん検診の検査方法 》

当センターでは『胸部 X 線検査』を実施しています。

ご希望があれば、胸部 X 線検査と合わせて『胸部マルチスライス CT 検査(以下 CT)』、『喀痰検査』もご案内しています。肺がんハイリスクの方にお勧めです。

* 肺がんハイリスクとは？

…50 歳以上で喫煙指数(1 日の喫煙本数 × 喫煙年数)が 600 以上の方



◆ 咳痰検査

専用の容器に痰を出してもらう検査です。がん検診では、痰の中にがん細胞が混在していないか調べます。

◆ 胸部 CT 検査

X 線を用いた画像診断法のひとつです。胸部 X 線検査と原理は同じですが、肺を輪切りにしたような画像にて診断できるところが CT の大きな特徴です。そのため、より細かな変化まで把握できます。

☆検診の結果は『A:異常なし』『B:軽度異常・C:要経過観察』『D1:要医療』『D2:要精密検査』と判定されます。

※『E1:主治医要相談』『E2:主治医要観察』の場合は、かかりつけ医にご相談ください。

A:異常なし	検査の範囲では異常を認めません。今後も毎年検診を受け、異常がないか確認していきましょう。ただし、自覚症状がある場合は医療機関にご相談ください。
B:軽度異常	すぐに精密検査が必要な状態ではありませんが、異常が認められたため経過を見ていく必要があります。
C:要経過観察	ただし、自覚症状がある場合は医療機関にご相談ください。
D1:要医療	治療が必要と思われる状態です。医療機関にご相談ください。
D2:要精密検査	がんなどの病気の可能性があるため、更に詳しい検査を受ける必要があります。 要精密検査となったとしても必ずしもがんというわけではありませんが、必ず精密検査を受けてください。

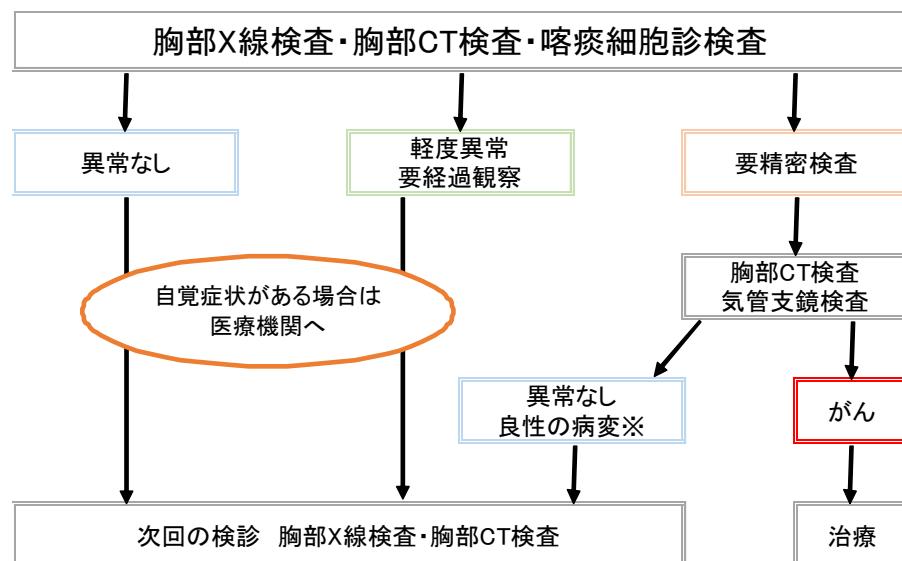
《 精密検査の内容について 》

精密検査では、『胸部 CT 検査』や『気管支鏡検査』が実施されます。喀痰検査で精密検査となった場合、喀痰検査にて再診することは不適切とされています。

◆ 気管支鏡検査

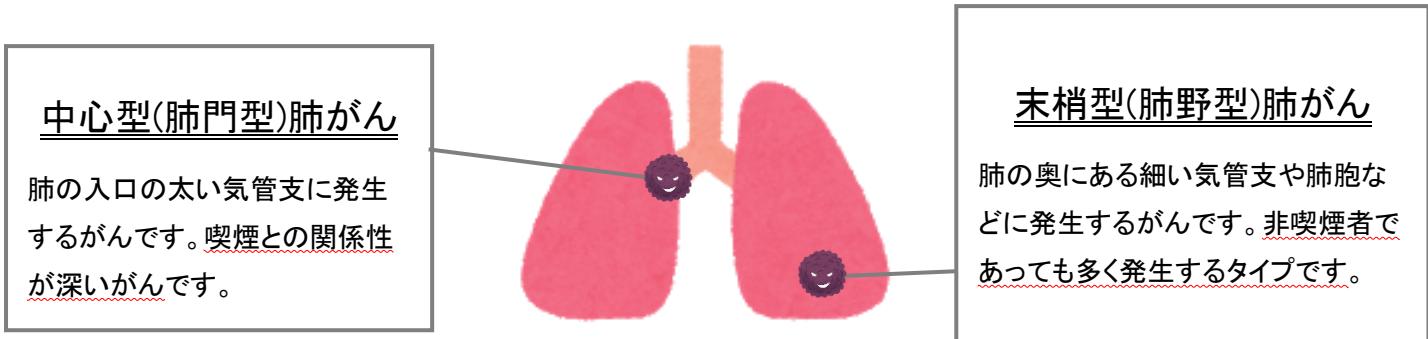
先端にレンズのついた直径 6mm ほどの内視鏡(ファイバースコープ)を口から気管支まで挿入し、疑わしい部分を直接観察します。がんと疑われる病変がある場合は、細胞の一部を採取します。病理組織検査を実施し確定診断がされます。

※良性と判断された場合は医師の指示に従ってください。



◎肺がんとは？

肺がんは発生部位によって『 中心型(肺門型)肺がん 』と『 末梢型(肺野型)肺がん 』に分けられます。



2020 年の統計では、男性は 10 人に 1 人、女性は 21 人に 1 人が、一生のうちに肺がんと診断されています。死亡数をみると、2023 年の統計では、男性では 52,908 人、女性では 22,854 人の方が肺がんで亡くなっています。また、肺がんは日本人のがんによる死亡数の第 1 位です。

《 肺がんのリスク 》

最大の危険因子は“タバコ”です。

喫煙した場合、肺がんに罹患するリスクが男性は 4.8 倍、女性は 3.9 倍に増加します。喫煙年数や喫煙本数が多いほどリスクが高くなります。禁煙するほどリスクは徐々に低下していきます。また、受動喫煙によっても肺がんのリスクは 1.2~2 倍に増加するので注意が必要です。

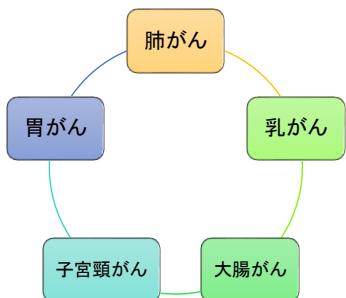


◎がん検診を受ける目的は？

がん検診の目的は、がんを早期発見し、適切な治療へ早期につなげ、がんによる死亡率を減少させることです。

これまでの研究によって、胃・肺・大腸・乳・子宮がんの 5 つのがんは、それぞれ特定の方法で行う検診を受けることで早期に発見が可能となりました。また、早期のうちに治療を行うことで死亡率が低下することが証明されています。

ただし、全てのがんが発見されるわけではありません(偽陰性)。また、検査で要治療・要精密検査と判定がでても必ずがんというわけでもありません(偽陽性)。1 年に 1 回、定期的に検査を受けることによって、早期発見に努めましょう。



※精密検査結果は富山市医師会健康管理センターも把握し、精度管理や今後のがん検診に役立てて参りますのでご了承ください。

富山市医師会健康管理センター

〒930-0951 富山市経堂 4 丁目 1 番 36 号 TEL:(076)422-4811 FAX:(076)422-4816
E-mail:kenshin@po5.nsk.ne.jp ホームページ:<http://www.tcma-kenkou.com/>

